

2021年度

京都商工会議所事業計画

京都商工会議所

目 次

■2021年度京都商工会議所事業計画

・基本フレーム	
・基本方針	1
・実施事業項目	
推進分野【企業】 今日を生き抜くちからで ともに明日をつくる	
① 京商12,000会員の知恵を結集して、互いに強みを引き出し、より良い経営環境をつくる	2
② 創業、事業継続・再構築から、経営革新・引継ぎまで成長サイクルに応じた支援	3
③ 顧客視点の新商品開発や展示・商談会等を通じた国内外市場への販路開拓を支援	4
推進分野【ひと】 幅広い視点から次世代の知恵を育む	
① 次代を担う、京都ならではの起業家を発掘し、成長段階に合わせた支援を提供	5
② 有望人材の採用支援や、経営人材、自立型人材の育成を図り、会員企業の成長を後押し	5
③ 研修・検定を通じた産業人材の資質向上・育成	6
推進分野【まち】 文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ	
① 世界を魅せる京都ブランドの更なる創造と発信	7
② 文化資産の磨き上げ、開発・提案を通じた観光、伝統、コンテンツ産業の振興	7
③ 広域連携による先進的産業づくりや都市インフラ整備を推進	8
・[付表]2021年度事業計画と部会・委員会との関連表	9

京都商工会議所 行動理念

1. 京都商工会議所は、1200年の歴史・伝統・文化に培われた京都を愛し、世界に開かれた活力ある京都産業の発展を目指します。
2. 京都商工会議所は、進取の気風と文化を育んできた先人の精神を継承し、京都の都市格の向上を目指します。
3. 京都商工会議所は、会員のニーズに的確に対応し、信頼され、行動・挑戦し続ける地域総合経済団体を目指します。

基本方針

京都経済の再生と新たな成長に向けて

～京都の「生きるちから」でコロナ禍を克服する～

「しなやかに ともに いきる」をテーマとする「VIVID KYOTO」に基づき、会員企業とともに考え、行動する視点に立って、次の3つの推進分野を掲げて事業を推進する。特に、コロナ禍の厳しい経営環境を乗り越えるための事業を強化するとともに、次世代を担う知恵の育成や世界を魅了する京都ブランドの構築など、未来を創造するための事業を展開する。

なお、感染症の拡大状況やコロナ禍による社会変化に応じて、各事業の実施可否を含めて機動的に計画を見直し、実施するとともに、安定した「医療提供体制」確保のため、企業の対策強化に加えて、医療従事者や医療現場の活動に必要な支援を行う。

推進分野【企業】 今日を生き抜くちからで、ともに明日をつくる

新型コロナウイルス感染拡大により、大きな打撃を受けた中小企業に対し、ビジネスサポートデスクをはじめ、京都府中小企業再生支援協議会や京都府事業承継・引継ぎ支援センターなどを通じた事業継続支援を強化するとともに、新たなビジネス展開に向けた計画策定や補助金の活用など事業再構築の支援充実を図る。また、「定例会員講演会」のWEB配信など、ITを活用した会員向けの情報発信を充実し、感染症対策と会員とのつながり強化の両立を推進する。さらに、オンラインによる展示会や商談会等の開催を通じて、移動等が制限される中で停滞しがちな国内・海外の販路開拓を促進する。

推進分野【ひと】 幅広い視点から次世代の知恵を育む

京都ならではの起業家の発掘や育成に向けたK-CAP(京都・知恵アントレプレナー支援)事業を展開し、新たに若手起業家による革新的事業を集中的に支援する「京都・知恵アントレ大賞」(仮称)や若手人材に向けた「ビジネスリーダー育成セミナー」等を開催する。また、大学生に中小企業の魅力を伝える「学内企業説明会」や京都府立大学との包括連携協定に基づく産業人材育成事業の実施により、有望人材の採用支援や育成を後押しする。簿記検定試験のネット試験化や京都検定3級試験の追加開催など、感染リスクを軽減しながら産業人材の資質向上を促進するための受験機会の多様化・分散化に取り組む。

推進分野【まち】 文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ

世界を魅了する京都ブランドを構築するためには、その柱となる観光や伝統産業の復活が不可欠である。観光関連事業者の新しいビジネス様式への対応支援や、オンラインの活用による伝統工房訪問ツアーの実施など、アフターコロナ社会を見据えた取り組みを強化する。また、第15回を迎える「京都創造者大賞」を実施するとともに、2022年度の文化庁移転、2025年の大阪・関西万博などを踏まえて、文化と産業の連携強化に取り組む。

これら推進分野のもとで、以下に掲げる実施事業項目に取り組む。

実施事業項目

【企業】今日を生き抜くちからで ともに明日をつくる

① 京商12,000会員の知恵を結集して、互いに強みを引き出し、より良い経営環境をつくる

会員交流	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活様式に対応した交流機会の創出など「会員交流強化プロジェクト」の推進 ・対面・非対面の会員訪問等による接点強化を通じたニーズ把握と各種事業・施策の利用促進による満足度向上 ・「支店長会」の開催 ・新入会員同士の交流や本所サービスの理解促進を目的とする「新入会員ビジネス交流会」、「新入会員オリエンテーション」の実施
会員サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・「定例会員講演会」(年4回)の開催など全会員参加型事業の充実 ・オンラインセミナーの実施、コンテンツの充実 ・「京商はんなり共済」50周年を迎え、加入事業所への感謝を込めた「50周年ありがとうキャンペーン」の実施 新規 ・経営リスクへの備え及び従業員などの福利厚生の実施のための各種保険制度の普及と加入促進による会員企業の経営力強化 ・ITの活用など、多様な会員接点の創出による会員サービスの充実、利用率・満足度の向上 ・会員事業所永年勤続優良従業員の表彰 ・会員向け福利厚生事業の充実 ・貸会議室予約システム導入、早朝貸し出しサービスの創設及び貸出機器・備品等の充実による会員等の利用者サービスの向上 ・会員向け勤怠管理システム導入の推進
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・「京ビジネスレビュー」(隔月・年6回)の発行による会員向け情報発信 ・京商ニュース掲載等マスメディアの活用による本所事業の発信 ・WEBサイトやSNSの強化などによる本所サービスの発信充実 ・首都圏、海外への会員企業の情報発信支援の強化 ・メールマガジンによる情報発信の強化と充実
組織基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・未加入の京都市内事業所に対する役員・議員、女性会、青年部、会員、事務局による全所的な会員増強の実施 ・永年継続会員の表彰 ・本所事業や制度の積極的な活用を促すパンフレット等の作成 ・ボトムアップ型の会議所運営の中心的役割を果たす部会活動の強化 ・各部会間の情報の共有化と相互交流の促進 ・女性会活動などによる女性経営者の資質向上と交流および地域貢献活動への支援 ・青年部活動などによる青年経営者の研鑽と資質・経営力向上および地域貢献活動への支援 ・小規模・中小企業対策、中堅企業対策等の産業政策をはじめ、緊急経済対策、都市基盤整備など、国、京都府、京都市に対する政策提言活動・要望活動の強化

組織基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・景気動向・企業経営に関する調査研究(経営経済動向調査、景況調査、商工会議所早期景気観測システムLOBO調査、京都主要経済指標など) ・職員の働き方改革の推進及びIT等の活用による業務効率化 ・職員のスキルアップのための研鑽・人材育成 ・本所財政基盤の見直し及び収益事業の充実・強化 ・旧京商ビル資産積立金活用検討会議等による資産活用の検討 ・大規模災害、新型コロナウイルス感染拡大等に備えた本所危機管理・事業継続計画(BCP)対策の推進並びに防災備蓄品の整備 ・2022年に迎える創立140周年を記念した式典等を検討する「140周年記念事業特別委員会」(仮称)の設置 新規
------	--

② 創業、事業継続・再構築から、経営革新・引継ぎまで成長サイクルに応じた支援

事業継続支援	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大等により影響を受けた中小企業等に対する経営支援の充実・強化 ・コロナ対策として、京都府中小企業再生支援協議会の支援体制の強化 新規 ・京都府事業引継ぎ支援センターと(公財)京都産業21の事業承継ネットワーク事業との統合による「京都府事業承継・引継ぎ支援センター」としての事業承継事業の拡大 新規 ・京都市との連携による「事業継続力強化支援計画」の策定と同計画に基づく事業所向け事業継続計画(BCP)策定の啓発、支援 ・小規模事業者経営改善資金(マル経)融資の推薦や各種制度融資等の活用による金融支援 ・経営安定特別相談室の運営 ・「がんばる経営応援専門家ネットワーク」の運営 ・ビジネスサポートデスクを拠点とする経営支援員による窓口・巡回支援活動 ・「小規模事業者持続化補助金」、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」等の小規模・中小企業向け支援施策の活用促進
経営革新・事業再構築	<ul style="list-style-type: none"> ・経営革新計画、京都府元気印中小企業認定制度、京都府「知恵の経営報告書」等の各種認定・認証制度取得への支援 ・新事業創出を目指す中小企業を対象とした「知恵の誘発セミナー」の開催 ・知恵の経営推進セミナーの開催を通じた知的資産経営の取り組み支援 ・小規模事業者・中小企業のIT化と5G時代に対応したDX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援 ・未来志向の企業経営を考える「京商フューチャーフォーラム2021」の開催
創業	<ul style="list-style-type: none"> ・創業を志す人を対象とする「創業塾」や各種創業支援セミナーの開催など創業啓発・支援事業の実施
商店街等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化推進委員との連携やビジネス交流会の開催による地域活性化の推進 ・地域事業者や商店街等の地域活性化事業への支援
支援力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業等経営強化法に基づく「経営革新等支援機関」としての支援活動の実施 ・京都市との連携による伴走型支援の推進 ・「経営支援員支援力向上評価会議」等による経営支援力の向上・強化 ・支援力向上のための研修会等の充実及び資格取得の推進

- ・産業エネルギーマネジメントシステム(EMS)の普及促進
- ・CO2削減や再生可能資源の活用をはじめ、企業の環境経営の取り組み促進に向けた「SDGs 環境アクション・プラン」(仮称)の策定と啓発普及事業の実施 **新規**
- ・スポーツを通じた従業員の健康増進により業績向上を図る健康経営の促進

③ 顧客視点の新商品開発や展示・商談会等を通じた国内外市場への販路開拓を支援

- ・オール京都による販路開拓支援「京都知恵産業フェア 2022」の開催
- ・新商品開発・首都圏販路開拓支援「あたらしきもの京都」「あたらしきもの KyotoNEXT」等の推進
- ・幅広い商談ニーズに応える「テーマ別商談会(事前マッチング型)」や逆商談会の実施
- ・京都ブランドを活用した「京都いちおしポップアップショップ」による販路開拓支援
- ・クラウドファンディングやネット販売・各種催事など、リアル・オンラインを活用した販売促進支援
- ・ファッション京都推進協議会・JETRO京都と連携した海外向けオンライン展示・商談会の実施 **新規**
- ・海外向け事前マッチング型オンライン商談会の実施 **新規**
- ・JETRO京都を中核とした「京都海外ビジネスセンター」との連携による海外展開支援の強化
- ・アジアビジネス相談デスクの運営

- ・中小企業等のTPP・EPA活用への支援(企業ニーズに応じた説明会・セミナーの開催等)
- ・貿易関係証明書の発給及び特定原産地証明書の発給支援を通じた会員事業所等の国際展開推進

- ・新たな知恵ビジネスの成長モデルを発信する「知恵-1 グランプリ」の実施
- ・知恵ビジネスの裾野を広げる「知恵産業の森サロン」の開催

【ひと】幅広い視点から次世代の知恵を育む

① 次代を担う、京都ならではの起業家を発掘し、成長段階に合わせた支援を提供

起業家支援等

- ・京商知恵基金を活用した京都・知恵アントレプレナー支援プログラム(K-CAP)事業の展開
- ① 次世代を担う革新的なビジネスに挑戦する若手起業家を発掘・選考し、商品・サービスの社会実装に向けた集中支援を行う「京都・知恵アントレ大賞」(仮称)の開催 新規
- ② ベンチャーやスタートアップ等の成長企業とビジネスパートナーとの出会いやマッチングに向けた「京商イブニングピッチ」の拡充開催
- ③ 起業の機運醸成のため起業を志す者と創業・事業成功者が交流する「起業家サロン」(仮称)の開催 新規
- ④ 次代を創る人材育成を目的とした「ビジネスリーダー育成セミナー」の開催 新規
- ⑤ 起業家支援に取り組む各支援機関との連携強化

- ・産業人材育成を中心とする(一社)京都知恵産業創造の森との事業連携
- ・オール京都や京阪神商工会議所の連携によるスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向けた取組

② 有望人材の採用支援や、経営人材、自立型人材の育成を図り、会員企業の成長を後押し

人材確保

人材育成

ダイバーシティ

- ・大学生に中小企業の魅力を伝えるための「学内企業説明会」の実施 新規
- ・中小企業と大学との関係強化を目的とする「企業採用担当者と大学就職担当者の求人情報交換会」の開催
- ・中小企業の人材確保支援のための「合同企業説明会」及び「京の中小企業・業界研究会」の開催
- ・大学生等に向けた中小企業情報発信支援事業「京の中小企業ワークナビ ゼロナナゴ」の充実による中小企業の雇用支援
- ・人事担当者同士のネットワーク強化を目的とするセミナー・交流会の開催など「人事最前線ネットワーク」の開催
- ・新卒・既卒・障がい者・高齢者・外国人等の採用に関する情報提供や法律改正等の周知
- ・経営者の出張授業など、京都府立大学との包括連携協定に基づく産業人材育成事業の実施 新規
- ・小学生への環境学習事業の実施
- ・ダイバーシティ経営促進のための「ダイバーシティ経営セミナー」等の開催
- ・京都ウィメンズベースを核とした輝く女性応援京都会議や男性リーダーの会との連携強化
- ・働き方改革関連法の対応に向けての情報提供

③ 研修・検定を通じた産業人材の資質向上・育成

研修	<ul style="list-style-type: none">・コロナ感染防止に対応した京商ビジネスオンラインスクールの実施による研修機会の拡充・オーダーメイド研修の充実及び広報強化・定期公開セミナーの内容見直しを通じた収益性向上による京商ビジネススクールの安定的な運営・京の企業合同入社式の開催及び新入社員研修の充実
検定試験	<ul style="list-style-type: none">・簿記検定試験の多様化(年3回の統一試験、ネット試験、出前試験)による受験機会の創出と受験者拡大 新規・リテールマーケティング(販売士)検定試験のネット試験化、東商検定(カラーコーディネーター、福祉住環境コーディネーター(1級除く)、ビジネス実務法務(1級除く)、環境社会)のWEB化 新規・京都・観光文化検定試験(京都検定)の3級試験の追加開催(7月)による感染リスク軽減のための受験者の分散化と受験機会の創出、受験者のすその拡大 新規・京都検定「初学者向けワンコインセミナー」や「公開テーマ別試験対策講座」の実施による3級受験奨励・京都検定団体受験上位表彰「G-1グランプリ」、1級複数合格者表彰「マイスター制度」、「準1級認定制度」等による受験者拡大・京都市教育委員会、京都府教育委員会との連携による中高生3級受験、親子受験の促進

【まち】文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ

① 世界を魅せる京都ブランドの更なる創造と発信

ブランド推進	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回の節目を迎える「京都創造者大賞 2021」の実施 ・京都ブランド推進連絡協議会と連携した新たな京都ブランド発信事業の検討 ・京都ブランド推進連絡協議会との連携による「京都ブランドフォーラム」の開催 ・JETRO京都と連携した「京都ブランド海外展開助成金」の実施
文化	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁移転に向けた文化と産業の連携強化やオール京都による機運醸成事業の推進 新規 ・「京都文化カプロジェクト」の共同実施
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・京都に本拠を置くプロスポーツチームの支援 ・全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チームの支援

② 文化資産の磨き上げ、開発・提案を通じた観光、伝統、コンテンツ産業の振興

観光	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナ社会に対応する観光関連事業者の新しいビジネス様式を考える講演会・セミナーの開催 新規 ・「京都・花灯路」、「京の七夕」、「祇園白川さくらライトアップ」など夜観光・宿泊観光推進事業の支援・実施 ・琵琶湖疏水など産業遺産や文化財の活用による新たな観光資源の魅力創造推進 ・「北陸・関西連携会議」の開催による両地域の連携推進
伝統産業	<ul style="list-style-type: none"> ・職人の技に触れる伝統産業工房訪問ツアー(オンラインの活用を含む)の実施 新規 ・「KYOTO STEAM」や「KYOTO KOUGEI WEEK」などへの参画を通じた文化と京都産業の連携支援 ・京都を中心に活躍する若手日本画家たちを奨励する「京都 日本画新展」の開催支援 ・若手美術・工芸作家育成のための事務所内における作品展示やマッチングの支援 ・京都ブランド名産品公正取引協議会による観光土産品買上検査会等の実施 ・「きものウィーク」や「きもの日」の普及促進 ・和装関連団体と連携・連動した「第28回ファッションカンタータ from KYOTO」の開催 ・「きもの文化」ユネスコ無形文化遺産登録に向けた関係機関との連携 ・食品や名産品に係る団体との協力による農商工連携の促進
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・「KYOTO CMEX2021」の開催など、マンガ、アニメ、ゲーム、eスポーツなどのコンテンツ産業の振興

③ 広域連携による先進的産業づくりや都市インフラ整備を推進

先進的産業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・議員を中心に京都の経営者が政策的な議論を行う「京都経済人会議」の開催 ・科学技術振興・新産業創出を促進する「新産業創造セミナー」の開催 ・「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」(2022 年春に延期)の開催に向けた機運醸成 ・京阪神三商工会議所連携によるスポーツビジネス関連産業振興事業「スポーツハブ KANSAI」の推進 ・2025 年大阪・関西万博開催に向けた協力 ・京阪神商工会議所・自治体との連携によるライフサイエンス関連産業の振興 ・「京都スマートシティエキスポ 2021」の開催支援 ・関西文化学術研究都市の研究、文化施設の充実や交通インフラなど基盤整備の促進
インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・「らくなん進都」はじめ、京都南部地域の都市環境の整備促進 ・京都駅西部・東部・東南部エリア等の新たな賑わい創出に向けた都市基盤の整備促進 ・高速道路や隣接都市を結ぶ幹線道路などの道路ネットワークの整備促進 ・北陸新幹線・リニア中央新幹線の整備促進 ・市民生活や企業活動、観光客の利便性向上に向け、交通体系の整備促進と新たな公共交通ネットワーク整備の調査・研究
連携	<ul style="list-style-type: none"> ・京都拘置所や京都運輸支局、京都刑務所など国有地活用の推進 ・若者・子育て世代が働き、住みやすい魅力あるまちづくりの整備推進 ・京都府商工会議所連合会の機能強化による府内商工会議所との連携強化 ・京都経済センター入居団体など京都の経済団体との連携強化 ・京都府商工会議所連合会、関西商工会議所連合会、日本商工会議所、北陸3商工会議所、(公社)関西経済連合会等との広域連携の強化 ・国、京都府、京都市、その他行政諸官庁との連携強化 ・(一社)京都知恵産業創造の森などとの連携によるオール京都での中小企業支援の推進 ・オール京都や京阪神商工会議所の連携によるスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向けた取組(再掲) ・京都の文化、観光などの関係機関との連携強化 ・京都府立大学との包括連携協定に基づく大学の知恵を活用した企業支援 新規

以上